

# 会見小だより

夢や希望をもち、仲間と共に努力する会見の子

令和5年1月11日  
第11号  
南部町立会見小学校

## 心のスイッチを入れて

校長 森川 寿子

冬休みが終わり、2023年(令和5年)がスタートしました。今年は卯年。ウサギのように軽やかにぴよんと跳ねて、飛躍する年になってほしいと思います。

新年にあたり、3学期の始業式で、兵庫県の小学校教師であった東井義雄氏の「心のスイッチ」という詩を紹介しました。(東井義雄「自分を育てるのは自分」より)

「人間の目はふしぎな目 見ようという心がなかったら 見えても

見えない 人間の耳はふしぎな耳 聞こうという心がなかったら

聞いていても聞こえない」

という言葉から始まるこの詩は、以下のように締められています。

「心のスイッチが 人間をつまらなくもし すばらしくも していく

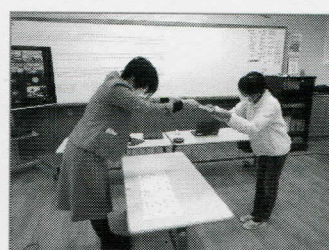
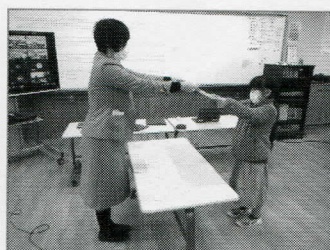
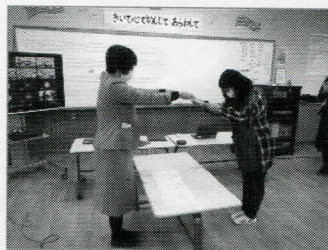
電灯のスイッチが 家の中を 明るくし 暗くもするように」

どんなよい話も、聞こうという心がなかったら、聞いているようで聞いていなくて、後からどんなお話だった?と聞かれても、分からないという経験はだれしもあるのではないのでしょうか。声は聞こえているはずなのに、人間って不思議ですね。

新年にあたり決めためあても、「絶対にやりとげるぞ」と思って、忘れないように心のスイッチを入れて取り組まなければ、できません。そして、その心のスイッチを入れることができるのは自分しかいません。テレビで昔、「やる気スイッチどこにある?」と言ってスイッチを押してもらったCMがありました。本当は、自分しか、自分の心のスイッチを押せないのです。自分以外の人には、スイッチを押す手伝いはできても、実際に押すことはできません。繰り返しになりますが、心のスイッチを入れるのは自分、「自分を育てるのは自分」なのです。

新年、そして、新学期です。大人も子どもも、自分で自分の心のスイッチを入れて、新たな気持ちでたてためあてを達成できるようがんばっていきたいものです。

まだまだコロナ禍にあり、教育活動にも制限や工夫が求められる状況は続きますが、なにとぞご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



始業式はリモート形式で行いました。始業式後、ジュニア県展の表彰も行いました。

# 今後の予定について

1月11日(水)～13日(金)

全校5校時授業

20日(金)なわとび記録会最終日

23日(月)熊丸みつ子さん講演会(5, 6年/会見二小と合同)

24日(火)5, 6年スキー教室(大山ホワイトリゾート)



2月 2日(木)入学説明会(新一年生保護者対象)

3日(金)5, 6年スキー教室(予備日)

14日(火)参観日・PTA講演会

24日(金)おべんとうチャレンジ

28日(火)6年生を送る会



※新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等の状況によっては予定を変更する場合があります。

## 【コロナウイルス感染予防に努めましょう】

何度も繰り返しお願いしていますが、県内も含めて、全国的に感染の増加傾向が見られます。自分や自分の大切な人を守るためにも、感染予防に十分に留意してください。

第8波 緊急対策	<b>学校の感染対策の徹底</b>
<p>・県全域で感染が急増しており、学校生活や学校行事・クラブ活動でクラスターが多発しています。</p> <p>・体調不良時の登校・出勤は控えましょう。</p> <p>・陽性者が確認された場合、保健所、学校等が連携・情報共有して、速やかに学級閉鎖や一斉のPCR検査を実施するなど、陽性者の早期の囲い込み等初動体制の強化を図り、感染拡大防止に努めましょう。</p>	
入口対策（健康観察） ⇒ 体調不良時の対応	早期対応（学級閉鎖・一斉検査）の実施
最近のクラスターの主な原因	
<p><b>クラブ活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 競技終了後の息が切れる状態でマスクをしていない場面で、身体的距離が不十分であった</li> <li>✓ 更衣室で、マスクを外した状態で密</li> </ul>	<p><b>学校生活 学校行事</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 体調不良（のどの違和感等）にもかかわらず、登校・出勤していた</li> <li>✓ 定期的な換気ができていなかった（定期的に窓を大きく開けてない）</li> <li>✓ 学習発表会の練習時に密集して大声を出す場面があった</li> </ul>
<b>感染を責めることは誰にもできません</b>	
<p>感染者や医療従事者に対する、心ない言動や誹謗中傷、いじめ、詮索などの行為は、絶対にしないようにしましょう。</p> <p>新型コロナウイルスと闘う患者・家族、そして、治療にあたる医療従事者に対する誹謗中傷や、不確かな情報を基にした情報の発信・拡散や詮索などの不当な行為は、人権を侵害する行為です。このような行為は絶対に行わず、地域全体で感染者等を温かく包み込むとともに、医療従事者をはじめ新型コロナ治療や社会機能維持のため頑張る方々に感謝し、応援しましょう。</p>	
<p>ワクチン接種をしていない方に対する、差別的行為は絶対にしないようにしましょう。</p> <p>ワクチン接種をしていない方への差別的行為も人権を侵害する行為です。ワクチン接種は本人の意思に基づくものであり、病気など様々な理由でワクチン接種をできない方もいらっしゃいます。接種の強制はしないようにしましょう。</p>	
<p>障がい、病気等によりマスクをつけられない方への配慮をお願いします。</p> <p>触覚・嗅覚等の感覚過敏などの障がいや病気等によりマスクを着けたくもつけられない方がいらっしゃいます。不当な差別や偏見につながることはないよう、県民の皆様のご理解をお願いします。</p>	

[令和4年12月14日付 県コロナ対策緊急会議資料より]

## 【確認しましょう】

○安全な登下校をしましょう。

(車や自転車、他の歩行者の迷惑にならないこと、よその家の敷地や田畑に立ち入ったりしないこと。)

○学習の準備は前の日にすませておきましょう。

(マスクや週明けの上靴、名札など忘れ物がないように気をつけましょう。)

○自分も人も大切にできる会見の子になりましょう。

(自分がされて嫌なことは絶対にしない人、人が傷つくような言動は絶対に許さない人に。)

休日や夜間など緊急に連絡が必要な場合は、

080-6304-6168(学校携帯) までお願いします。

